

# 基礎ガード

「基礎ガード」は、着色タイプのポリマーセメント系微弾性塗材です。ひび割れ追従性、中性化抑止機能にも優れ、基礎巾木を長期に維持保守します。



Before



After

**新築にも**

家を支えている大事な「基礎」。地震の備えにも、強い基礎が必要です。劣化抑止のため、塗装をお勧めします。

**改修にも**

家を塗替える時には基礎も一緒に。細かいヒビ割れや変色部分をキレイにします。オンチャレは足元から。

**特長**

- ① **①コンクリートひび割れに追従** 微弾性の塗膜が基礎巾木の微細なひび割れに柔軟に追従します。
- ② **②上塗り不要** 着色タイプのポリマーセメント系塗材のため、1つの材料で仕上がります。
- ③ **③中性化抑止効果** ポリマーセメント系塗材が雨や二酸化炭素による基礎の中性化を抑止し、劣化による強度低下を防ぎます。
- ④ **④環境に優しい** 人や環境に配慮した水系塗料です。

## 施工工程

- 1 下地処理
- 2 塗装（下塗り）  
ウールローラー
- 3 塗装（主材塗り）  
多孔質ローラー
- 4 完成

●パターン付けとしてコテ・刷毛も可能です。

## 標準色



※セメント系製品のため、色はイメージとなります。実際の色は見本板でご確認ください。  
 ※このカラーサンプルは、印刷につき現物の色および仕上がりとは多少感じが異なりますので予めご了承ください。

## 標準施工仕様

工程	材料・割合	施工用具	塗回数	間隔時間 (23℃)	所要量
前準備 (必要に応じて)	基礎巾木周りの地面を掘り下げて、基礎立り面を全て露出させ、付着した土を完全に除去、乾燥した清浄な面とする。				
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物を、ワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。セメント系下地調整塗材 (BR # 30 など) を用い、素地の巣穴・段差に注意しながら、全面をしごき塗りし、フラットな面としてください。				
下塗り	基礎ガード 粉体：16kg 混和液：12kg 清水：0.80～1.2L	ウールローラー はけ など	1	1以上	56~93 m <sup>2</sup> /28kg 0.3~0.5kg/ m <sup>2</sup>
主材塗り	基礎ガード 粉体：16kg 混和液：12kg 清水：0.80～1.2L	多孔質ローラー	1	—	28~40 m <sup>2</sup> /28kg 0.7~1.0kg/ m <sup>2</sup>

- ※1. 上記の各数値は、全て標準のものである。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
- ※2. 練り容器の内壁もしくは底部に粉体が残ると、ままだ粉の原因となるので、へら等で内壁に付いた粉体を掻き落とし、再度ミキサーで攪拌して下さい。
- ※3. ままだ粉が生じた場合は、こし網等で除いてから使用して下さい。
- ※4. 可使用時間は、60分(20℃の場合)なので、それまでに使い切ってください。
- ※5. 別途混合容器を用意して、一度に使い切れる量を計量して混合して下さい。
- ※6. 施工器具等の洗浄水が、河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにして下さい。
- ※7. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行ってください。
- ※8. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDSを参照して下さい。
- ※9. 施工方法により若干の色相差を生じることがあります。
- ※10. 施工直後の降雨・結露等により塗膜のふくれ、剥離、白化等の不具合を生じる場合があります。降雨や結露が予想される場合は施工を避けて下さい。
- ※11. 所定の塗付量に達しない場合や超えてしまう場合には、種々の欠陥を生じる場合があります。所定の塗付量を守って施工して下さい。
- ※12. 状況に応じてプライマーを施工する場合があります。

### 用途

基礎巾木の塗装

### 色調

6色

### 艶

艶消し

### 荷姿

28kgセット  
 (主材 16kg/袋、混和液 12kg/缶)



基礎ガード  
 特集ページはこちら



### 注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。  
 ※上記の各種製品データは、[kikusuiダウンロードサイト](#) (『イクスイダウンロードサイト』を検索) でご確認ください。



## 菊水化学工業株式会社

本社/名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル  
 ☎052-300-2222(代)

ホームページ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台支店 ☎022-706-5710

東京支店 ☎03-3981-2500

名古屋支店 ☎0568-69-5200

関西支店 ☎06-7668-5320

福岡支店 ☎092-935-4610



●このパンフレットは2020年5月の情報により作製しております。  
 ●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。  
 ●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。